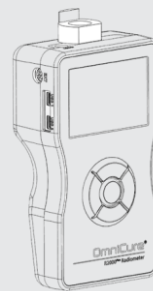


OmniCure® R2000Plus

放射計

クイックスタート



概要

OmniCure® R2000Plus は、250～1000 nm の波長範囲における光出力および放射照度を高精度で測定するために設計されたハンディ型放射計です。

R2000Plus の特長：

- 高精度な広帯域光測定。
- 出力、放射照度、絶対値、および相対値測定用の統合モード。
- S2000 シリーズ UV スポット硬化システムとの互換性。
- PC 通信用 USB 接続。
- S2000 シリーズ UV スポット硬化システムのログ記録および制御用として、3.5 mm オーディオジャックによる標準 RS-232 通信に対応。

警告:使用前に以下の文書を参照してください。

OmniCure および X-Cite 安全上の注意事項 (035-00636R)

R2000Plus 放射計ユーザーガイド (035-00790R)

マニュアル、R2000/R2000Plus プログラマーズリファレンス (035-00247R)

特徴

- 最適なダイナミック応答を実現するオートレンジ機能。
- **Absolute** モードおよび **Relative** モード：
 - Absolute：標準校正值。
 - Relative：基準値に対する百分率。
- リアルタイムモード：変化する光出力を追跡します。
- 標準 2 ～ 8 mm ライトガイドに対応。
- RS-232 インターフェース：PC 接続および S2000 シリーズ UV スポット硬化システムの校正用。
- NIST トレーサブル校正。



操作部およびコンポーネントオプション

ON ボタン	電源オン / オフ
Relative / Absolute オプション	測定モード切替
Power / Irradiance 選択	測定単位を選択
External 選択	外部センサーへアクセス
STORE	測定値をメモリへ保存
LCD ディスプレイ	測定値およびアイコンを表示
USB接続	PC 通信
RS-232 通信	S2000 Elite UV スポット硬化システムのログ記録および制御
ライトガイドアダプターポート	標準ライトガイドアダプターに対応

起動および S-Series 光源の校正

ナビゲーション

- 前面パネルボタンを使用してメニューを操作します。

電源 ON



- 使用前に充電してください。
- デバイスが充電中の場合、本体はオン状態である必要があります。
- PC に接続されていない場合は、中央ボタンを押して離してください。
- デバイスが充電中の場合、画面にバッテリーアイコンが表示されます。中央の電源ボタンを押してデバイスの電源を入れます。

ライトガイド取り付け

- 適切なライトガイドアダプター（3 mm-赤、5 mm-青、8 mm-緑、カスタム径-黒）をポートへ挿入します。
- ライトガイドを取り付け、サムスクリューを締め付けます。
- 放射計はライトガイド径を自動検出します。

放射計を光源へ接続

- R2000Plus と S-Series 光源の間にフォノタイプケーブルを接続します。
- 光源の電源が ON になっていることを確認してください。

校正画面へ移動

- Measure 画面から Right Arrow ボタンを押します。
- Calibration 画面が表示されます。

警告：ステータスバーに通信確立済みと表示されていても、「Error:Timed Out」と表示される場合があります。これは、校正中に R2000Plus が光源からのフィードバックを受信していないことを意味します。



校正開始

- Center ボタンを押します。
- ステータスが「In Progress」に変わります。
- 校正が完了するまで、ボタンはロックされたままになります。

完了確認

- 校正が正常に完了すると、以下が表示されます：「Completed without errors.」

トラブルシューティング

「No Communication」または「Timed Out」

- フォノケーブルが両端で完全に差し込まれていることを確認してください。
- 光源の電源が ON になっていることを確認してください。
- 必要に応じてフォノケーブルを交換してください。

測定モード

- ライトガイドおよびアダプターが完全に挿入されていることを確認してください。
- 必要に応じてライトガイドアダプターを清掃してください。

PC および OmniCure との統合

- 校正および出力設定用として OmniCure 硬化システムに対応。
- PC と共に R2000Plus 放射計を使用する方法については、ユーザーガイドを参照してください。
- データログ記録および高度な制御のため、USB 経由で PC に接続してください。

測定モード

モード	説明
電源	総光出力を測定 (mW または W)
放射照度	単位面積あたりの出力を測定 (mW/cm ² または W/cm ²)
Absolute (絶対値)	標準校正測定値
Relative (相対値)	基準測定値に対する百分率 光源を清掃 → 基準値を設定 → Relative に切り替えて比較モニタリングを実施

データ保存

- R2000Plus 放射計は、保存機能が有効化された時点で検出されている内容に基づき、測定値および S シリーズ校正結果（有効時）を保存できます。
- 測定値が有効範囲内にある場合、「Save」機能が使用可能になります。中央ボタンを押して測定値を保存します。
- その他の保存および取得オプションについては、ユーザーガイドを参照してください。



R2000Plus 放射計の校正

- 起動時にディスプレイへ CAL と表示された場合、校正期限が到来しています。
- 測定値の正確性を確保するため、R2000Plus 放射計は 12 か月ごとの校正を推奨しています。校正は NIST トレーサブルであり、各校正サイクルごとに校正証明書が付属します。
- 校正は、認定を受けた Excelitas サービスセンターのみで実施してください。第三者の校正業者を利用した場合、不正確または不適切な校正が行われる重大なリスクがあります。校正期限が到来した場合は、返品承認番号（RMA）を取得するため、Excelitas サービスセンターへお問い合わせください。

保守およびメンテナンス

- 乾燥した清潔な環境で保管してください。
- 極端な温度および湿気を避けてください。
- 精度維持のため、毎年校正を実施してください。
- 光学面は慎重に取り扱ってください。

規制情報

R2000Plus 放射計は、製品安全性および電磁両立性要件への適合試験を実施済みです。試験の完全なリストおよび認証の詳細については、OmniCure 担当者にお問い合わせいただくか、ユーザーガイドを参照してください。

理事会指令 2014/35/EU	低電圧指令	
理事会指令 2014/30/EU	EMC 指令	
(EU)2012/19/EU で改正された理事会指令 2002/95/EC	WEEE 指令	
(EU)2011/65/EU で改正された理事会指令 2006/66/EC	RoHS 指令	
欧州理事会規則 (EU) 2023/1542	電池規則	



保守およびメンテナンス

アクセサリ、修理、または校正について：

Excelitas Canada Inc.

2260 Argentia Road, Mississauga, ON

電話番号およびサポート詳細は、ユーザーガイド 035-00790R に記載されています。

